

長南町は、洪水リスクの軽減を目指して浚渫事業を実施しています。

具体的には、河川内に堆積した土砂を取り除き、流れを改善することで、豪雨時の水害リスクを低減しています。また、河川内に生育した竹や木を伐採し、河川の流れを良くすることで、流水量の増加に対応できるようにしています。

このような取り組みは、流れをスムーズにし、堆積物の蓄積を防ぐとともに、周辺環境の保護にもつながっています。浚渫事業を通じて、地域の防災力が強化され、環境保全にも寄与しています。

浚渫事業の概要

準用河川 長南川緊急浚渫推進事業

準用河川長南川・河川延長2,000m

・令和4年度

延長：505m 伐採範囲：1,280m²
土砂撤去：220m³

・令和5年度

延長：250m 伐採範囲：1,300m²

・令和6年度

延長：700m 伐採範囲：5,600m²

課題と対応策

予算の確保

令和2年度に創設された緊急浚渫推進事業債を活用

設計

護岸の状況により設計が大きく異なる。また、町の管理する河川には管理道路がないため、隣接地を借用しなければならない場合が多く、所有者との調整等、事前準備を綿密にする必要があることと、仮設に費用がかかる。

準用河川長南川緊急浚渫推進事業



実施前



実施後



今後の予定

次年度以降も緊急浚渫推進事業を活用し、一宮川水系の普通河川蔵持川で業務を実施予定です。